

商品をご購入される場合はこちらのページをクリック!

# フォロー体制

樹体内濃度検査サービスをはじめとした充実したフォローアップ体制

信頼と経験に裏付けされた、安心・信頼の薬剤濃度検査がサポートいたします。

注入後の樹体内薬剤濃度検査による信頼のフォローアップで、より確実な防除効果を発揮します。

樹体内の薬剤濃度は、同じ枝部でも樹齢や樹勢、生育環境、気象条件によって大きく変動することが知られています。また少量注入剤等は、注入量が少ないため、樹体内各部への移行量が不足して一部枯死や半身枯死が危惧され薬剤濃度検査の必要性が指摘されています。効果を確保するだけでなく、再注入の適切な時期を決めるためにも薬剤濃度検査をお勧めします。(ファイザー株式会社では薬剤濃度検査サービスを実施しています。詳細は弊社担当者、または正規代理店にご相談ください。)

自然圧と加圧、施工状況にあわせて2つの注入方法が選べます



自然圧



加圧

## 適用病害虫と使用方法

使用量	作物名	まつ(生立木)
	適用害虫名	マツノザイセンチュウ
	使用時期	マツノマダラカミキリ成虫発生3ヶ月前まで

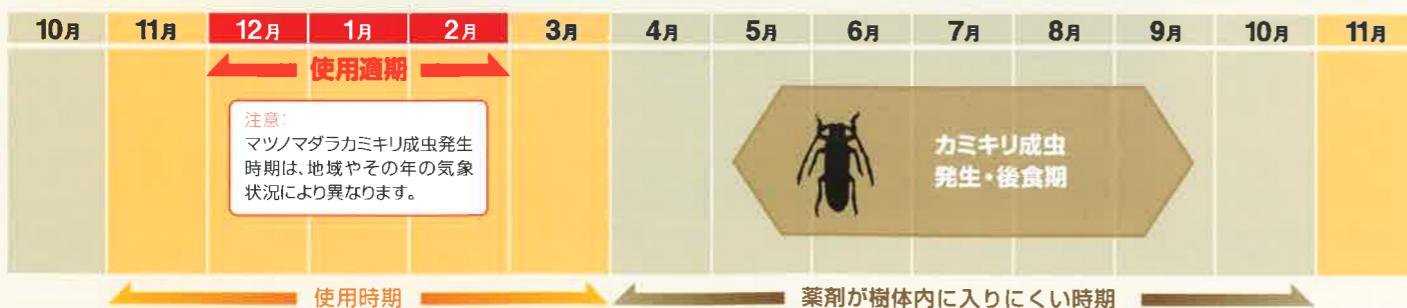
胸高直径(樹幹部)	使用量	使用本数
10~15cm	90mL	1本
15~20cm	135mL	1.5本
20~25cm	180~270mL	2~3本
25~30cm	270~360mL	3~4本
30~35cm	360~450mL	4~5本
35~40cm	450~540mL	5~6本
40cm以上は直径5cm増すごとに45~135mL(0.5~1.5本)を順次増量。		

※注意

- 1.使用量は自然生立木を基準にしています。庭園松などは、見かけ上の胸高直径に比べ材積量が少ないことから、樹体内の薬剤濃度が高くなり一部の針葉の黄化のおそれがあり、施工をお奨めできません。また、樹勢の衰えている松や矯正された松などは、樹の材積量を勘案して使用してください。
- 2.胸高直径45cm以上の大径木・巨木については、通常胸高直径に比べ材積量が多いため、必要に応じてさらに1本ずつ増量して使用してください。

## 使用時期

マツノマダラカミキリ成虫発生3ヶ月前まで

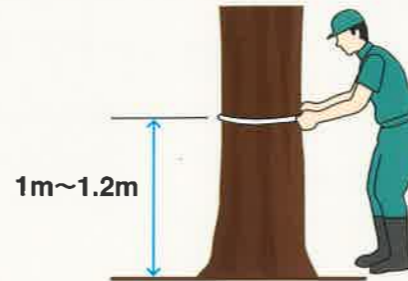


## I 使用方法

松に容器ごと差し込んで薬液を注入するタイプです!

樹幹部に注入孔をあけ、直ちに容器の蓋を取りノズルキャップを着け、薬液がもれないよう容器ごと樹幹に押し込んだ後、容器底部陥凹部に小穴をあけ、原則として自然圧によって樹幹注入します。

STEP 1 健康診断、胸高直径の測定、適正な使用量の決定



STEP 4 注入口にノズルキャップの根元までしっかりと差し込む



根元までしっかりと差し込まないと薬液が形成層側に逆流し、後日傷害発生の原因となります。

STEP 2 ドリルで穴を丁寧にあける(ドリル刃は、木工用6.5mm)

穴の深さ ○小・中径木・・・約5cm  
○大径木・・・約9cm  
(粗皮部を除く)



(一番安定して打てる目安として)  
穴あけ部位  
初年度は地上高約50cm位、次回以降は徐々に上部に穴をあけ注入してください。

高さ 50cm

注意!

- 1.粗皮の荒い部分に注入すると、薬液が木質部まで入らずに粗皮と木質部との間に漏れ、形成層傷害発生の原因となりますので、粗皮の薄い部分に注入してください。
- 2.一本の松に複数の孔をあける時は幹の周囲に分散させてください。
- 3.大きな節や枝分かれの直下への注入は避けてください。

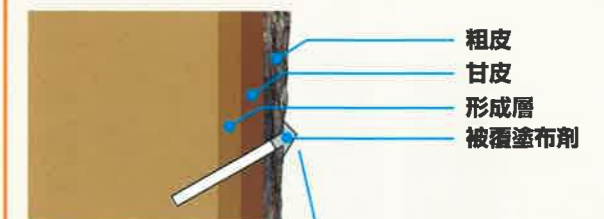
STEP 5 ノズルキャップ中の空気を除去するため、空気をもみ出した後に目打ちで小孔を開けてください



STEP 6 注入孔をふさぐ

穴を放置すると雨水、雑菌などが入って後日傷害の原因となることがありますので、必ず下図のように注入孔をふさいでください。必要に応じて注入孔をふさぐ前に殺菌癒合剤を孔内に塗布してください。

被覆塗布剤の場合(カットパスターHなど)



コルク栓の場合



形成層にかからないように浅く蓋をしてください。

STEP 3 輸送用キャップをはずし、ノズルキャップを取付ける



ご注意 ※グリーンガード・NEOの使用に当たっては、製品に添付の「グリーンガード・NEOの使用法」をよくお読みください。  
※加圧容器の使用に当たっては、グリーンガード取扱店にご相談ください。  
※特に加圧容器を使用する場合は、取扱上注意を要する点がありますので必ず専門の技術者にご相談ください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届くところには置かないでください。

■ 使用上の注意事項

- 本剤はマツノマダラカミキリ成虫によって伝播されるマツノサイセンチュウの侵入、増殖防止を目的とするもので、マツノマダラカミキリ成虫には効果がないので注意すること。
- 本剤注入後、薬剤が樹全体に移行するのに、若い木や樹勢の旺盛なものは1ヵ月、大木や樹勢の弱った木等は2〜3ヵ月を要するので、本剤の注入時期はマツノマダラカミキリの発生する3ヵ月前までにすること。
- 本剤注入後のマツノサイセンチュウに対する効果の持続期間は通常7年であるが、樹種、樹齢、樹勢、生育場所、気象などの各種条件によって変動するので、再注入時期については林業関係機関、林業技術者などの指導を受けることが望ましい。
- 本剤は樹脂流出に異常を呈している松や枝葉が変色した松には治療効果がないので注入時期を失しないように注意すること。
- 薬剤注入孔は、大きな節の直下を避け、直径6.5mmのドリルで地上50cm〜1m程度の樹幹部に斜め下方に向けて、薬液が形成層に触れないように、深さ4〜9cm程度の孔をあけること。
- 注入方法には自然圧注入と専用の器具を用いた加圧注入の2種類があり、それぞれ次の手順に従い実施すること。
- 自然圧注入時の施工方法
  - ① 注入孔をあけたら直ちに容器の蓋を取り除き、ノズルキャップを着装した後、薬液が漏れないよう、容器ごと樹幹に押し込んだ後、容器の底部陥凹部に小孔をあけ、自然圧によって樹幹注入する。
  - ② 一樹に複数の容器を使用する場合は注入孔を樹幹の周囲に分散させること。
  - ③ 注入終了までの時間は、樹齢、樹勢によって異なるが、早いもので1時間、遅いものでは48時間で完了するが、普通3〜6時間程度である。
- 加圧注入時の施工方法
  - ① 樹脂流出の盛んな木等の難注入木については加圧注入を行うと効果的である。
  - ② 本剤専用の加圧注入用器具(加圧注入用ガスポンベ及び加圧注入用容器)を使用すること。
  - ③ 樹幹に注入孔をあけたらただちに加圧注入用容器にノズルキャップを装着し、容器ごと樹幹に押し込む。加圧注入用容器の底部のフタをはずし、薬液を注ぐ。

- ④ 加圧注入用容器の底部キャップに加圧注入用ガスポンベを装着し、そのキャップを密栓する。
- ⑤ 底キャップの凸出部をまわし、ガスを噴出させて容器内を加圧する。
- ⑥ 薬液の注入が完了した後、底部キャップをゆるめ容器内のガスが排出したのを確認した後容器を樹幹部から取り除く。
- ⑦ 加圧注入用容器1個に、ガスポンベ1個を装着する。なお、加圧注入用容器に入れる薬液は、270mLまでとすること。
- ⑧ 注入終了後までの時間は樹齢、樹勢によって異なるが、加圧注入では、普通1〜2時間程度である。
- 外気温30℃を越える場所では、使用しないこと。
- 薬液の注入は晴天の日を選び日中に行うことが望ましい。
- 注入量は樹幹の胸高直径の大きさによって増減すること。
- 注入後の容器は速やかに回収し、環境に影響のないよう適切に処理すること。
- 注入の終了した孔は必ずふさぐこと。
- 作業中、容器の破損を防ぐため取扱いは特に慎重に行うこと。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法等を誤らないよう注意し、特に初めて使用する場合は林業技術者の指導を受けることが望ましい。
- 本剤の未使用の容器は、必ず外箱に入れて安全に保管すること。
- 庭園松などは、見かけ上胸高直径に比べ材積量が少ないことから、樹体内の薬剤濃度が高くなり一部の針葉の黄化のおそれがある。また、樹勢の衰えている松や矯正された松などは、樹の材積量を勘案して使用すること。

■ 貯蔵上の注意

- 直射日光を避け、食品と区別し、なるべく低温の場所に密栓して保管してください。

■ お問い合わせ

- 本剤は確実な効果を上げ、また、形成層障害をおこさないようラベルを熟読の上で正しい施工を行って下さい。

製品概要

- 農林水産省登録：第22028号
  - 農 業 の 種 類：酒石酸モランテル液剤
  - 物理化学的性状：黄色水溶性液体
  - 有 効 成 分：トランス-1,4,5,6-テトラヒドロ-1-メチル-2-(2-(3-メチル-2-チエニル)ビニル)ピリミジン酒石酸塩.....20%
  - その他の成分：水・有機溶剤等.....80%
  - 毒 性：普通物\*
  - 魚 毒 性：A類
  - 包 装：90mL×50本入り
- \*毒劇物に該当しないものを指している
- 二石・III・水溶性・火気厳禁・メタノール
- グリンガードファミリーとして、グリンガード(酒石酸モランテル12.5%)およびグリンガード・エイト(同8%)もごさいます。



ファイザー株式会社

〒151-8589 東京都渋谷区代々木3-22-7(新宿文化クイントビル) 03(5309)7283

グリンガードホームページ  
www.greenguard.jp/

特約店

7年先の確かな未来を  
確かな効果



松枯れ防止樹幹注入剤  
グリンガード®・NEO  
Greenguard NEO

7年先の確かな未来を  
効果持続期間  
7年

農林水産省登録：第22028号